

令和2年第3回定例会で意見が分かれた議案の採決

議席番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	14	16	17	18
議案番号	議決結果	中	近	田	金	小	柴	高	吉	隈	松	小	黒	中	川	吉	井
		村	藤	中	子	林	田	木	田	部	永	嶋	岩	村	田	岡	上
		哲	一	次	憲	知	恭	和	幸	和	忠	光	英	久	典	末	
		康	宇	廣	太	誠	成	恵	一郎	久	次	明	雄	幸	秀	巖	喜
認定第1号	認定	○	—	○	○	—	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○

○:賛成 ×:反対 —:欠席 議席番号13番・15番は欠員

賛否討論

採決が分かれた議案のうち、主な意見を紹介します。

【認定第1号】令和元年度南島原市一般会計歳入歳出決算の認定について

《反対》

3点させていただく。

この予算に関係する事業として、口之津港ターミナル建設に対する予算がかかっているので、経過を説明する。平成29年度口之津港ターミナル建設のため、県と市で口ノ津港の埋立てをされている。事業費として南島原市は県へ委託金1億8千万円を負担している。平成30年3月埋め立て完了直後、地盤沈下が始まり、5月の連休明けごろは、最大で30センチ、平均15センチの、地盤沈下の発生。12月10日の全協の中では、市長は地盤沈下ではないと説明されていた。平成31年と令和元年6月補正予算を計上され、説明があったが、前年度の

30年6月ごろ、地盤沈下抑制工事のため、薬液注入の事業費6,700万、くい工事230万を、予算の確保をせず、建設受注者に追加工事として出され、その事業費を、翌令和元年6月の補正で計上されたということ、これに対しては地方自治法違反であると思う。地方公共団体は予算主義でいくのが本来基本中の基本である。予算がなければ、執行できないということ、わかっているはずと思う。このことについては、不適切な、事務処理というようなことを報告され、陳謝されているが、行政処分も行っていないことについては残念に思う。こういう行為を改めていただき

たいと思う。

2点目。大型給食センター。一センターということで工事が進んでいるが、現在でも半数の議員がこのことに納得せず、一般質問でもまだ続けられている。私たちがこの事業費を知ったのは平成28年2月と10月に、五つの改修事業、事業費が11億4,800万。それにかわる一センターが約11億8,400万という説明を、もらっていたが、現時点、令和元年には、20億の予算がつけられている。そのこと

について説明を求めているが、理解できないような説明がないまま現在に至っている。この令和元年の補正、令和元年の決算では、補正のときも、修正案を出しても否決され、その後、厨房に対する入札

の結果、報告については、否決されており、ターミナルでは、5人の反対があつている。予算について、この厨房の入札に対しては、それぞれに、8人反対をされている。

あと1点は、元議員の裁判の傍聴が、議長の仕事になるのかという問題提起を聞いており、このことについて、私は公務に当たらないと考えているので、この3点を挙げて、反対とする。

賛成討論なし



工事進行中の新学校給食センター
(旧龍石小学校跡地 西有家町)